朝鮮社会科学者協会

通　報



2

2014

通　　報

朝鮮社会科学者協会

第２号

目　　次

☆論　文☆

☆写　真☆

偉大な金正日総書記を永遠に高く戴くことは朝鮮人民の確固たる信念

ユン・ヨンナム

偉大な金正日総書記が逝去してから数年の歳月が流れている。

歳月は多くのことを変える。

ところが、そのような歳月の中でも変わらないのがある。

それは、金正日総書記を永遠に高く戴こうとする朝鮮人民の信念である。

金正日総書記を永遠に高く戴こうとする朝鮮人民の確固たる信念は、金正日総書記の偉人像と不滅の業績を体得した朝鮮人民の崇高な思想・感情である。

金正日総書記は、エネルギッシュな思想・理論活動によって偉大な金日成主席の革命思想を金日成主義として定義づけ、限りなく発展、豊富化させ、金日成主義が自主時代の人民大衆の自主偉業の実現の永遠なる指導思想としてさらに輝くようにした。特に、金正日総書記は金日成主席の銃剣重視思想を先軍革命思想、先軍政治理論として深化、発展させ、社会主義強盛国家建設理論を提示することによって、金日成主義の牽引力と生命力を非常に高め、革命の実践においてその正しさを実証した。

金正日総書記は、厳しい試練の差し迫った90年代に先軍政治を社会主義の基本政治方式として定義づけ、先軍の威力によって社会主義朝鮮を頼もしく守り抜いた。そして社会主義朝鮮を政治・思想強国、軍事強国、人工衛星の製作国、核保有国の地位に確固と引き上げ、社会主義強盛国家建設の新時代を切り開いた。

新世紀の産業革命の炎が激しく燃え上がり、経済強国建設の強固な跳躍台が築かれ、社会主義文化の新たな開花期が開かれたのも

金正日総書記の賢明な指導を抜きにして考えられない。

金正日総書記は一生涯、「以民為天」を座右の銘とし、人民のためにすべてをささげた人民の慈父であった。

慈父の懐の中で幸せな生活を営む朝鮮人民にとって、自分の運命を守り、幸福をもたらした金正日総書記を永遠に高く戴くことは当然の道義となるのである。

金正日総書記を永遠に高くいただく確固たる信念を抱いている朝鮮人民は敬愛する金正恩同志の指導の下に社会主義朝鮮に領袖永生偉業の新たな歴史を切り開いている。

朝鮮人民は崇高な良心と道義心を持って、金正日総書記を生前の姿に安置した錦繍山太陽宮殿を永遠なる太陽の聖地として立派に整備した。

不世出の偉人への尽きない慕情を抱いている朝鮮人民は、全国の各地に金正日総書記の銅像と太陽像を丁重に建立した。

2012年に開催された朝鮮労働党第4回代表者会議と朝鮮民主主義人民共和国最高人民会議第12期第5回会議で、金正日総書記を朝鮮労働党の永遠なる総書記、共和国の永遠なる国防委員会委員長に高く戴いたことは、不世出の偉人を高く仰ごうとする朝鮮人民の確固たる意志をうかがわせる。

人工衛星「光明星 3」号―2 号機の打ち上げ成功、大自然改造と大建設の現場に建てられた記念碑的建造物は、金正日総書記の遺訓を貫徹する朝鮮人民の忠誠心によってもたらされた貴いたまものである。

今日、朝鮮人民は朝鮮革命を百勝の一路へ導く金正恩同志の崇高な姿から金正日総書記の崇高な姿をそのまま見ている。

そして、金正恩同志がいるがゆえ、金正日総書記は永遠にわれわれとともにおられるという信念をさらに固めている。

金正日総書記を永遠に高く仰ごうとする朝鮮人民の確固たる信念は、なにをもってしても挫くことも、崩すこともできない。

先軍政治はチュチェ思想に根ざしている政治

リ・ソンチョル

先軍政治の偉大さと不抜の威力は、まさにそれがチュチェ思想に根ざしていることにある。

金正日総書記は次のように述べている。

「チュチェ思想は先軍思想の根源であり、先軍思想はチュチェ思想の輝かしい具現です」

先軍政治は、チュチェ思想から出発し、チュチェの革命原理と原則、方法で一貫されており、チュチェ思想の旗のもとに前進してきた朝鮮革命の歴史的業績と貴い経験に基づいている。

先軍政治はまず、自主性を擁護し、実現するチュチェ思想の原理に基づき、その要求を徹底して具現している自主の政治である。

チュチェ思想に貫かれている根本的原理は、自主性を徹底して擁護し、実現する原理、つまり自主性の原理である。

自主性は、なにものにも従属されたり、束縛されず、世界と自己の運命の主人として生き、発展しようとする社会的人間の本性であり、すべての革命闘争は、自主性をめざす闘争である。

自主性をめざす最も高い段階の闘争は、人民大衆の自主偉業、社会主義をめざす闘争であり、この闘争は自主と支配主義、社会主義と帝国主義の力の対決を伴う。従って、自らの強い軍事力がなくては帝国主義の侵略と支配主義的策動を粉砕し、人民大衆の自主偉業、社会主義偉業を立派に導くことができない。

銃剣には銃剣を持って対抗し、革命は銃剣によって保証すべきであるというのが銃剣哲学のである。革命の銃剣に人民大衆の自主偉業、社会主義偉業の勝利があり、国と民族の富強・繁栄がある。

銃剣哲学こそ、チュチェ思想が明らかにした自主性の原理に基づき、それを最高の境地で具現している自主の政治哲学、革命哲学である。

先軍政治はまた、チュチェ思想が明らかにした革命の主体に関する原理を最高の境地で具現している人民大衆中心の政治である。

チュチェ思想は、社会的・歴史的運動は主体の運動であり、革命の成敗は革命の主体をどのように強化するかに関わっているという原理を明らかにした。先軍政治は、革命の主体に関する原理を最も高い水準で具現している威力のある政治である。

先軍政治は、革命軍隊を革命の主力部隊として押し立て、軍隊を中核として革命の主体を全面的に強化し、その役割を最大限高めるようにする。

革命の主体において党と軍隊、人民の間の関係は、導き、導かれる関係であると同時に、相互の地位を裏付け、役割を保障する運命共同体の関係である。ここで革命軍隊は、武装を握った集団としていかなる社会的集団にも代わることのできない特出した役割を遂行する。

軍重視はすなわち、党と国家、人民に対する最大の愛情、最高の重視であり、軍隊を強化する道はすなわち、党の指導的地位を保障する道であり、国家主権を守る道であり、自主的人民の尊厳と栄誉を守る道である。まさにここから軍隊はすなわち、党であり、国家であり、人民であるという先軍の原理が生まれるのである。

先軍の原理から革命軍隊が革命の主力部隊という原理が定立され、革命軍隊を中核とし、革命の主体的勢力を非常に強化することができる方途が明示されるなど、人民大衆を中心に据えて革命軍隊の役割に基づく革命の戦略・戦術が展開されるようになった。

先軍政治こそ、革命の主体を非常に強化し、その役割を最大限高め、革命と建設を推し進めるチュチェ思想の根本的要求を最高の水準で実現する革命理論であり、戦略・戦術である。

先軍政治はまた、自主の旗を高く掲げ、チュチェ思想の指導的原則を具現し、朝鮮式に革命と建設を遂行する過程に深化、発展され、完成された政治である。

朝鮮革命の歴史を一言で特徴付けると、自主と支配主義、社会主義と帝国主義の厳しい対決の歴史であると言える。ここでわれわれが自主権を守り、われわれの思想と制度を守ることができた根本的な秘訣は、革命と建設の全過程で銃剣を優先させ、銃剣の威力を非常に強化してきたことにある。

歴史的経験は先軍政治こそ、自主の旗、チュチェ思想の旗を高く掲げ、激変する時代の環境の中でも革命と建設のすべての分野において自主的立場を確立するための徹底した自主の政治であり、いかなる既成理論や経験にも拘ることなく、すべてを朝鮮の実情に即して解決する創造的な政治方式であり、困難なときにも思想を基本としてとらえ、大衆の革命的熱意と創造的積極性を最大限発揮させる思想重視の政治であることを示している。

チュチェ思想が創始され、それが実現されるチュチェ思想の祖国で先軍政治方式が実施され、それが発展し完成されることは歴史の必然である。

実に、チュチェ思想があるがゆえ、先軍政治が創始され、先軍政治が偉大であるためチュチェ思想は、自主時代とともに永久の生命力を持つのである。

敬愛する金正恩同志が明らかにした全民科学技術人材化思想

リ・ジョンファ

敬愛する金正恩同志は 2013 年 8 月、科学技術を速やかに発展させ、全民科学技術人材化を実現する思想を打ち出した。

敬愛する金正恩同志は次のように述べている。

「科学技術を速やかに発展させ、全人民科学技術人材化を実現して、知識経済時代の要請に即して人民経済の近代化、ＣＮＣ化の水準を高め、国の経済構造を完備しなければなりません」

全民科学技術人材化とは言葉通り、全人民を高い科学技術知識と創造的能力を所有した人材に育成することである。言い換えれば、社会の全構成員を、最新科学知識と技術技能に精通し、それを巧みに活用し、社会主義強国建設において提起される科学技術的問題を十分に解決することのできる革命人材に育てることである。

全民科学技術人材化思想には、全人民を自主的な思想・意識とともに高い科学技術を所有した力強い存在に育てる朝鮮労働党の崇高な人民愛と、人民の創造的力と知恵に依拠し、社会主義強国を建設しようとする壮大な構想と意図が秘められている。

朝鮮労働党の全民科学技術人材化思想には、現代の特徴と社会主義強国建設の現実的な要求が反映されている。

現代は、科学技術の発展水準が社会の発展水準と速度を規定し、科学技術によって国力が左右され、民族の興亡が決定される科学技術の時代、知識経済時代である。

科学技術には、すべてがある。科学技術には、年代と年代を越え

る方法論があり、無から有を創造する妙術と力がある。

人民の美しい夢と理想が実現される社会主義強国建設における勝利も、国の科学技術の発展と、それを担当する人材育成にかかわっている。

偉大な実力型の政治家であり、人民の慈父である敬愛する金正恩同志は、チュチェ科学技術発展の方向と目標を明らかにし、非凡な英知と頑強な実践によって全人民を人材に育てあげる活動を力強く推し進めている。

新しい世代のための 12 年制無料義務教育が実施され、さまざまな形態の働きながら学ぶ教育制度、全社会的な学習システムと技術伝習システムが新世紀の要求に合わせて完備されている。教育内容と方法が近代科学技術発展に基づいて革新され、最新科学技術の普及基地が首都と地方都市、工場、企業に整えられ、全社会的に科学技術学習熱風が巻き起こっている。

科学者と教育者のための敬愛する金正恩同志の恩情と配慮は、全民科学技術人材化を推進する原動力となっている。

科学より人間を重視する金正恩同志は、科学者、教育者、研究者に十分な文化生活条件と研究条件を整えてあげるために心血と労苦を捧げている。金正恩同志は、彼らのための住宅や住宅街、休養所の敷地を定め、寒い日、暑い日を問わずにたずねて、最上の水準で完工するようにして約束の日に彼らを入居させた。また彼らのためのサービス基地も新しく整えるようにし、大同江のスク島に全民科学技術殿堂も建設するようにした。

金正恩同志の恩情と信頼から力と勇気を得た科学者、技術者は国の尊厳を輝かせ、国力を固め、人民に幸福をもたらす先端科学技術の成果を収めている。

全人民を科学技術人材に育てる党と祖国の懐で平凡な軍人と幹

部が、世界知的所有権機関の最高の発明家賞を受賞した革新的な堤防施行法と新しい鉄の生産システムなど、新技術を次々と工夫している。

社会主義強国建設において提起される科学技術上の問題の解決に寄与する人材の隊伍が増えており、大きな科学技術的進歩が成し遂げられている。

立派な全民教育制度が築かれており、党の科学重視、人材重視政策によって全民科学技術人材化が推進されていることにより、朝鮮は今後、一層飛躍的な発展を成し遂げるであろう。

社会主義文明国建設は社会主義強国建設の重要な課題

キム・チャンギョン

敬愛する金正恩同志は、「社会主義文明国の建設を力強く推し進めるべきです」と述べている。

社会主義文明国建設は、社会主義強国建設の直接的な担当者である全人民を高尚で美しい思想精神と高い文化的素養をもつ社会的人間に育て、彼らにより豊富で文化的な生活を保障する活動として社会主義強国建設において重要な課題として提起されている。

社会主義文明国建設はまず、社会主義強国建設の直接的な担当者である朝鮮人民を文化的な人間に育てるようにする。

当該社会の文明水準は、その社会で暮らす人々の文明程度によって左右される。自主的な思想・意識とともに高い文化知識と壮健な体力、高尚な道徳品性は社会主義強国建設の担当者である朝鮮人民の風貌を特徴づける重要なしるしである。

文化知識は、文化生活に関する知識として、ここには科学技術知識とともに文学芸術、スポーツ、道徳に関する知識などが含まれる。文化知識は、人間の文明程度を表し、文明の高さは、すなわち文化知識の高さであると言える。人間は文化知識水準が高ければ高いほど思想的文化的財産をより多く、より立派に創造し、享受しながら、高尚で文化的な生活を営むことができる。

壮健な体力は、人間の自主的で、創造的な活動の肉体的保証である。困難な革命の道を変わりなく歩むためには、不抜の革命精神とともに壮健な肉体的準備が裏付けられるべきである。いかに政治的思想的に

準備されたとしても体が弱ければ革命課題を十分に遂行することができない。

人々の文化水準、文明程度は、彼らが持つ道徳品性から集中的に現れる。道徳は、良心によって自発的に遵守される社会的行動規範として高尚な道徳品性は、人間の文明水準、文明程度をを表す重要な特徴となる。

朝鮮人民を高い文化知識と壮健な体力、高尚な道徳品性を持つ文化的な人間に育てるためには、教育、保健医療、スポーツ、文学芸術、道徳をはじめ、すべての文化分野を先進的な文明強国の境地に引き上げるべきである。文明国建設は、実に全人民が高い文化知識と壮健な体力、高尚な道徳品性を持つことにより、彼らを文化的な人間に育てる上で重要な役割を果す。

社会主義文明国建設はまた、社会主義強国建設の主人である朝鮮人民がもっとも文化的な条件と環境のもので、社会主義文化生活を思う存分享受するようにする。

文化的な条件と環境は、人々の文化生活に重要な影響を与える客観的要因として、人々の文明水準を特徴づける重要なしるしとなる。文化的な条件と環境を備えてこそ、自主的で創造的な生活を享受する地上楽園を築くことができ、人々が文化的素養と資質を高め、文明水準を絶えず改善することができる。

全人民が最も文化的な条件と環境で社会主義文化生活を思う存分享受する上で重要なのは、環境をより安定的に、便宜的に、衛生文化的に整えることである。

環境は、人間の存在と発展に不可欠の基本要素のひとつである。人間は、多様な環境の中で生き、生活環境は人間の生存と活動、特に健康に大きな影響を及ぼす。いかに物質的財産が豊かであってもそれが人々の健康保護に悪影響を及ぼすことになれば、文化的な生活を阻

むことになる。人間が自主的で創造的な生活を享受するためには、自然を改造し、不利な環境を有利な環境に変えるべきである。

文明国建設を力強く推し進めてこそ、ピョンヤン市をチュチェ朝鮮の首都、先軍文化の中心地らしくさらに壮大かつ風光明媚の都市とし、すべての都市と街、村を社会主義理想郷につくることができる。そして、近代的な文化厚生施設と公園、遊園地をより多く建設し、祖国の山野を生い茂らせ、国の万代の財に作ることができる。そうして、環境をより安全かつ便利に、文化的に美しく整え、全人民がもっとも文化的な条件と環境で生活できるようにしなければならない。

社会主義文明国建設はまた、全社会に美しくて健全な生活気風が漲るようにする。

生活気風には、人々の要求と志向、感情と情緒などが反映される。社会主義文明国は、全社会に美しくて健全な生活気風が漲る国である。

全社会に美しくて健全な生活気風が漲るようにする上で重要なのは、高尚な道徳気風、文化情操生活気風を確立することである。

高尚な道徳気風、文化情操生活気風を確立するということは、人々をして社会と集団、同志の間に真実な団結と親しい関係を結ぶことにより、全社会に同志的団結と協力、情愛と信頼に基づく人間関係を実現し、全人民が党と領袖の周りに結束して助け合いながら文化的て情緒的な生活を思う存分享受することを意味する。

社会主義強国建設闘争が力強く繰り広げられている今日の現実は、高尚な道徳気風、文化情操生活気風を確立することを求めている。

文明国建設を推し進めてこそ、社会の全構成員が領袖に対する絶対的な信頼と忠誠心、祖国と人民、社会と集団のためにすべてを捧げる献身的な奉仕精神と貴い犠牲精神、崇高な人間愛と熱い同志愛、高尚な礼儀作法を身に付けた真実な道徳品性の所有者に育てることができる。そして、人間の尊厳と生きがいを輝かせる社会主義を生命の

ように大事にし、それを守って輝かすことを神聖な道徳的義務にし、大いに具現することができ、社会に明るい雰囲気を立てることができる。

これは、社会主義文明国建設が社会主義強国建設の重要な課題になることを示している。

朝鮮人民は、敬愛する金正恩同志の賢明な指導のもとに社会主義文明国建設を推し進め、わが国、わが祖国の富強・繁栄を成し遂げていくであろう。

金策工業総合大学の教育者住宅











幸福の揺籃—平壌育児院、愛育園













大きな感銘を与える
牡丹峰楽団公演











共和国旗を高くなびかせながら スポーツ強国へ



